

学校教育目標：自ら考え本気で学ぶ子 明るく思いやりのある子 元気でやりぬく子



本気

春日部市立正善小学校
学校だより 10月号
平成30年度 No.7
平成30年9月28日

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

困難に耐え、より成長できる人に！

校長 大森 正 樹



先月は、全米女子オープンテニスで、大坂なおみ選手が優勝したことで、大いに日本中が盛り上がりました。世界の四大大会での優勝だけでなく、相手を気遣うやさしさ、ちょっとぎこちないけどチャーミングな日本語に、日本全国が関心を寄せました。今年全米オープンテニスは、二十歳の大坂選手が大きく成長した大会となりました。このように大きく飛躍した陰には、コーチのサーシャ・バイン氏の影響が大きいといわれています。大坂選手の技術面だけでなく、心をよりポジティブに、そして冷静になるようコーチングしているといわれています。

人間が成長するには、体だけでなく、共に心も育まないと、しっかりと成長できません。例えば山登りをする時に、険しい道を登ることができる立派な体をもっていても、山登りの苦しさから逃げてしまうと決して頂上にたどり着けません。どんなに辛い事や苦しいことでも途中で投げ出さず、最後までやり通す強い心をもつことが大切です。それは、心と体は自動車のタイヤのようなもので、左右のタイヤが同じように回らないとまっすぐ前に進むことができないのと同じです。

「苦しくても朝マラソンをがんばろう。」とか「難しいけど理解するまでがんばろう。」など、日常の中でも、大変な事はたくさんあります。しかし、その困難さに耐え、乗り越えたとき、心も鍛えられ成長していくのだと思います。

では、強い心を育むためには、どのような心構えをもっておくことが必要でしょうか。アメリカにある優れた科学者などの世界の頭脳が集まるといわれるマサチューセッツ工科大学で、未来のコンピュータを開発している石井裕さんという教授がいます。この大学では常に人の真似できない独創的なアイデアが求められていて、石井さんのように世界的に有名な教授でも研究が進まないとすぐに仕事を失ってしまうのだそうです。研究の厳しさに負けそうになる時、石井さんは「重圧を楽しむ」という言葉で自分を励ますそうです。重圧とは自分にのしかかっている困難な課題のことですが、石井さんはその重圧が自分をさらに立派に成長させてくれることを知っています。だから、苦しいことでも楽しいことだと考えるようにして努力を続けているのだそうです。

正善小学校の子どもたちには、困難にあきらめることなく、それを楽しむ心を持ち、大きく成長とていつてほしいと願っています。また、大坂選手を支えたサーシャ・バインコーチのように、子どもたちが重圧から負けそうなときには、教師・保護者・地域が支えとなり、ポジティブな考えに導いていきたいものです。いよいよ、今年度の後半になります。目標を確認し、粘り強くがんばっていきましょう。



先日行われた逆上がり教室の様子です。6年生にコツを教えてもらったり、応援されたいしながら、粘り強く取り組みました。



9月の正善小学校 始業式～子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました～

◆2学期スタート◆

9月3日(月)に始業式が行われ、2学期が始まりました。校長先生からは、ロケット作りに尽力した植松努さんの言葉「思いは招く」から、夢をあきらめないことの大切さについての講話がありました。その後、児童代表が2学期の抱負を発表しました。聞く・待つ姿勢ともしっかりできた始業式の子どもたちの姿に、着実な成長を感じました。最後に全員で校歌を合唱し、始業式が終わりました。毎日の学習や様々な行事を通して、本気・全力の正善っ子にますます磨きをかけ、実りの多い2学期にしていきます。



正善小学校は「自分の考えをもち、表現できる力」を育てます

今年度、正善小は「学び合い」を重点にした授業に取り組んでいます。特に、算数科における学び合う活動を通して、「やっと解けた。」という達成感、「こんな考え方やこんな方法があるんだ。」という気づきを大切にしています。9月20日(木)に東部教育事務所より石崎朋史先生、春日部市教育委員会より瀬尾尚丈先生、山下孝之先生に御来校いただき、日頃の成果を見ていただきました。どのクラスの子どもたちも、生き生きと自分の考えを伝えたり広めたりする姿がありました。算数科での「学び合い」を他の教科や様々な場面で生かしながら、「自分の考えもつ」「表現できる」子どもたちを育てていきます。



大変お世話になりました

授業で英語を教えてくださいました杉田精二先生(英語指導助手)と、図書室で主に本に関することを教えてくださいました大越一枝先生(図書館支援員)が任期満了のため、正善小学校を去ることになりました。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。



10月1日付で、仙庭 隆雄 先生(特別支援学級助手)、小山 舞 先生(英語指導助手)、藤田めぐみ先生(図書館支援員)3名の先生方が正善小学校へいらっしゃいました。どうぞよろしくお願ひします。

9月4日(火)に緊急地震速報をもとにした、大型地震の発生を想定した避難訓練を行いました。地震速報を聞いて、第一次避難体勢をとり、揺れが治まった後、校庭に避難する途中で、再度強い地震が起きるといふ事態を想定して訓練を行いました。9月5日(水)には、竜巻の発生を想定した避難訓練を実施しました。